

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚市明石町計画	階数	地上9F
建設地	神奈川県平塚市明石町10-6	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	130人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所・集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 竣工	評価の実施日	2021年7月7日
敷地面積	1,445㎡	作成者	東急建設(株)一級建築士事務所
建築面積	801㎡	確認日	2021年7月7日
延床面積	5,176㎡	確認者	東急建設(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 86% (46 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: 86%

④ 上記+: 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境 (スコア: 3.0)

音環境	3.5
温熱環境	2.4
光・視環境	3.3
空気質環境	3.2

Q2 サービス性能 (スコア: 3.2)

機能性	3.5
耐用性	3.0
対応性	3.1

Q3 室外環境 (敷地内) (スコア: 3.0)

生物環境	1.0
まちなみ	5.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー (スコア: 3.8)

建物外皮の	4.3
自然エネ	3.0
設備システ	4.2
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル (スコア: 3.3)

水資源	3.0
非再生材料の	3.5
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境 (スコア: 3.1)

地球温暖化	3.5
地域環境	2.5
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
平塚駅から徒歩10分の商業地域に事務所と住宅の複合用途の建物を9階、RC造にて計画した。		
Q1 室内環境 ・日本住宅性能表示5-1断熱等性能等級4相当である。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い空調・給排水配管を使用している。	Q3 室外環境 (敷地内) ・道路境界付近は積極的に緑化し、視点場からの良好な景観形成へ配慮した計画としている。
LR1 エネルギー ・BPI _m =0.75、B E I = 0.65、LED照明設備及び潜熱回収型給湯器を導入している。	LR2 資源・マテリアル ・躯体+軽鉄+仕上材のフェイルを採用し、OA707も採用している。	LR3 敷地外環境 ・駐輪場・駐車場及び管理用車両の駐車施設を確保している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される